

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (教養教育科目, 学部共通科目, 副専修プログラム科目)

人文社会科学部 ディプロマ・ポリシー

人文社会科学部では、教養教育を重視しつつ「総合化と専門深化」の教育理念に基づき、現代社会の諸問題を総合的観点から理解する能力と人間・文化・社会・環境に関する専門的知識・能力を有し、地域社会および国際社会に実践を通して貢献できる人材の養成を目的としており、所定の教育課程を学修し、以下に示す能力を修得した者に学士「総合科学」を授与する。

(知識・理解)

1. 教養教育により幅広い分野の知識を修得している。
2. 人間・文化・社会・環境について、教養教育で得た基礎的知識・技能等を土台にし、専門的な知識と理解を有するとともに、総合的・学際的な広い視野を有している。

(思考・判断)

3. 総合的な学修を活かし、変化が著しく複雑化する現代社会に対応できる柔軟な思考力と的確な判断力を有している。

(技能・表現)

4. グローバル化が進む社会において、多様な考え方、異質なものを理解するとともに、自らの見解・成果を的確に表現し、発信できる高いコミュニケーション能力を有している。

(関心・意欲・態度)

5. 地域社会・国際社会の諸課題に実践を通して取り組み、貢献しようとする積極的態度和高い倫理性を有している。

区分	授業科目または区分	ディプロマ・ポリシー項目					重付合計		
		1	2	3	4	5			
教養教育科目	実践知科目	基礎ゼミナール	5	5	30	40	20	100	
	技法知科目	外国語科目	30			70		100	
		健康・スポーツ科目	90		10			100	
		情報科目	70		10	10	10	100	
	学問知科目	文化科目	80		10		10	100	
		社会科目	80		10		10	100	
		自然&科学技術科目	80		10		10	100	
		環境科目	70		10		20	100	
	地域科目	40		10		50	100		
	実践知科目	地域課題演習科目	30		10	10	50	100	
専門教育科目	学部共通科目	総合科学基礎 (人間文化) A		80	20			100	
		総合科学基礎 (人間文化) B		80	20			100	
		総合科学基礎 (地域政策) A		80	20			100	
		総合科学基礎 (地域政策) B		80	20			100	
		総合科学論		70	10	10	10	100	
		課題解決型国際研修 (英語)			10	60	30	100	
		課題解決型国際研修 (ドイツ語)			10	60	30	100	
		課題解決型国際研修 (フランス語)			10	60	30	100	
		課題解決型国際研修 (中国語)			10	60	30	100	
		統計的機械学習実践			70	20	10		100
		プログラミング基礎	60	30	10			100	
プログラミング入門	40	40	20			100			
副専修プログラム	<副専修プログラム> (行動科学)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (現代文化)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (異文化コミュニティ)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (歴史)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (芸術文化)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (英語圏文化)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (ヨーロッパ語圏文化)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (アジア圏文化)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (政策法務)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (企業法務)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (地域社会経済)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (地域社会連携)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (環境共生)		40	30	20	10	100		
	<副専修プログラム> (グローバル・地域人材育成)		40	30	20	10	100		

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, 行動科学専修プログラム主専修プログラム科目)

行動科学専修プログラム ディプロマ・ポリシー

行動科学専修プログラムでは、人間行動を個人的側面と社会的側面から総合的に理解し、情報科学的素養と人間学的素養をもって、地域住民の心身の問題、家族の問題、生きがいの問題など、人々が抱える多様な問題に適切に対処できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 心理学, 社会学を中心とした行動科学的なアプローチから得られた人間行動に関する知識を幅広く身につけており, 人間行動を総合的・多面的に理解することができる。

(思考・判断)

2. 人間行動をめぐる諸問題に適切に対処するための情報分析能力やコミュニケーション能力を身につけている。
3. 人間行動に関する専門的な知識等を活用して, 現実の問題解決に向けてアプローチでき, 地域社会に積極的な提案を行うことができる。

(技能・表現)

4. 現代社会に生きる人々が新たに直面する事象を, 自らの力で理解し判断する自発的課題探求力を身につけている。
5. 発表や討論を通じてのコミュニケーションやプレゼンテーションのスキルを修得している。
6. 経験(実習・実験)を通して, チームワークやリーダーシップなどの集団活動場面におけるスキルを修得している。

(関心・意欲)

7. 専門分野の学問内容, 最新の研究成果, 動向等について興味・関心を持っている。
8. 専門性を活かして, 社会に参画する意欲を持っている。

(態度)

9. 人間に対する深い理解と広い視野に基づく学際的・総合的な課題探求能力を習得し, 現代社会の様々な課題を全体的に把握し, それらの課題に適切かつ柔軟に対処できる。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目	国際交流研修			20	20	30	20			10	100
	日本語表現基礎		60	20		20					100
	日本語読解基礎		60	20		20					100
	ドイツ語基礎		50			50					100
	フランス語基礎		50			50					100
	ロシア語基礎		50			50					100
	中国語基礎		50			50					100
	韓国語基礎		50			50					100
	社会調査法	20	20	20				20		20	100
	人間行動論	30	10	10				30		20	100
	スポーツ科学	20	10	10	20			10	10	20	100
	現代文化論	20	10	10	20			10	10	20	100
	異文化間コミュニケーション論	20	10	10	20			10	10	20	100
	芸術文化論	20	10	10	20			10	10	20	100
	歴史学概論	20	10	10	20			10	10	20	100
	英語圏文化論	20	10	10	20			10	10	20	100
	ヨーロッパ語圏文化論	20	10	10	20			10	10	20	100
	アジア圏文化論	20	10	10	20			10	10	20	100
	デザイン基礎A				20					80	100
	書法基礎				20					80	100
	ドイツ語コミュニケーション基礎		20				80				100
	フランス語コミュニケーション基礎		20				80				100
	ロシア語コミュニケーション基礎		20				80				100
	特別研究	10	10	10	20	10		10	10	20	100
	社会調査実習		10	10	10	20	30		10	10	100
	心理学基礎実験(心理学実験)	20	20		10		30	10		10	100
	特殊実験調査Ⅰ		10	10	20	20		20	10	10	100
	特殊実験調査Ⅱ		10	10	20	20		20	10	10	100
	行動科学方法論(心理学研究法)	20	10	10	10			10	10	30	100
	基礎統計学	20	30	20	10			10		10	100
	統計学(検定・推定)	20	30	20	10			10		10	100
	行動科学統計法A(心理学統計法Ⅰ)	20	30	10	10			20		10	100
	心理学概論	40						30	10	20	100
実験心理学(神経・生理心理学)	40		10				30	10	10	100	
認知心理学(知覚・認知心理学Ⅰ)	40			10			30	10	10	100	
人格心理学(感情・人格心理学)	40	10		10			30		10	100	
臨床心理学(臨床心理学概論)	40			10			30	10	10	100	
社会心理学(社会・集団・家族心理学)	40			10			30	10	10	100	
人間学	30			10			40		20	100	
社会学概論	20		20				20	20	20	100	
家族社会学	20		20				20	20	20	100	
地域社会学	20		20				20	20	20	100	
ソーシャルデザイン論	10	10	20	10	10	10	10	20		100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム展開科目	実験心理学特講（学習・言語心理学）	30		10	10			30	10	10	100
	実験心理学演習 A		30		20	30		10		10	100
	実験心理学演習 B		30		20	30		10		10	100
	認知心理学特講（知覚・認知心理学Ⅱ）	40						30	20	10	100
	認知心理学演習 A	20			10	40		20		10	100
	認知心理学演習 B	20			10	40		20		10	100
	人格心理学特講	30			20			30		20	100
	人格心理学演習 A	10	20		10	30		20		10	100
	人格心理学演習 B	10	20		10	30		20		10	100
	心理演習		20		10	30	10	20		10	100
	臨床心理学特講（心理学的支援法Ⅰ）	30		10	10			30	10	10	100
	臨床心理学演習 A		20	10	10	30	10	10		10	100
	臨床心理学演習 B		20	10	10	30	10	10		10	100
	心理検査法実習（心理的アセスメント）	20	10	10		20	10	20		10	100
	社会心理学特講（産業・組織心理学）	30		10	10			30	10	10	100
	犯罪社会心理学（司法・犯罪心理学）	30		10	10			30	10	10	100
	社会心理学演習 A		20	10	10	30	20			10	100
	社会心理学演習 B		20	10	10	40	20				100
	犯罪心理学演習		20		10	30	30			10	100
	基礎心理学	40						30	20	10	100
	応用心理学	40		10				30	10	10	100
	文化心理学	40		10				30	10	10	100
	心理療法論（心理学的支援法Ⅱ）	40		10				30	10	10	100
	心理学通論	60						30		10	100
	生理学特講	30		20	10			30		10	100
	人間学特講 A	30			10			40		20	100
	人間学特講 B	30			10			40		20	100
	人間学演習 A	10	20		30	20				20	100
	人間学演習 B	10	20		30	20				20	100
	論理学	10	30		10	30		10		10	100
	社会調査特講	20		20				20	20	20	100
	家族社会学特講 A	20		20				20	20	20	100
	家族社会学特講 B	20		20				20	20	20	100
	家族社会学演習 A	20	20	20		20				20	100
	家族社会学演習 B	20	20	20		20				20	100
	地域社会学特講 A	20		20				20	20	20	100
	地域社会学特講 B	20		20				20	20	20	100
	地域社会学演習 A	20	20	20		20				20	100
	地域社会学演習 B	20	20	20		20				20	100
	現代社会論	20		20	10			30	10	10	100
ソーシャルデザイン論特講	20	5	20	10	5		20	20		100	
ソーシャルデザイン論演習 A	10	20	10	15	15		10	20		100	
ソーシャルデザイン論演習 B	10	20	10	15	15		10	20		100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, スポーツ科学専修プログラム主専修プログラム科目)

スポーツ科学専修プログラム ディプロマ・ポリシー

スポーツ科学専修プログラムでは, スポーツ科学の基礎的な知識を踏まえ, 多様な対象者に適切な運動やスポーツの処方や指導ができる資質を身につけ, スポーツを通じた地域づくりや地域住民の心身の健康づくりに適切に対処できる人材の養成を目的としており, 以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
1. スポーツ科学の基礎的な知識を理解している。
 2. 健康づくりに関する知識とその意義を理解している。
- (思考・判断)
3. スポーツや健康に関する地域の多様なニーズやシーズを察知でき, 適切な対応策が講じられる。
- (技能・表現)
4. 対象に応じた適切な運動処方を計画し, 具体的な実践指導ができる。
 5. 地域課題を探索するために, 社会調査等を利用した方法が活用できる。
- (関心・意欲)
6. 健康やスポーツによる地域の活性化や地域づくりに関心を持ち, 自ら地域に出て実践的な活動をする意欲がある。
- (態度)
7. 専門性を生かし, グローバルな視野から地域貢献に積極的に関わる態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目							重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7		
課程 共通 科目	国際交流研修			30	10	10	20	30	100	
	日本語表現基礎			30	10	10	20	30	100	
	日本語読解基礎			30	10	10	20	30	100	
	ドイツ語基礎			30	10	10	20	30	100	
	フランス語基礎			30	10	10	20	30	100	
	ロシア語基礎			30	10	10	20	30	100	
	中国語基礎			30	10	10	20	30	100	
	韓国語基礎			30	10	10	20	30	100	
	社会調査法			10			70	10	10	100
	人間行動論			40				40	20	100
	スポーツ科学	40	40	10				10		100
	現代文化論			50				30	20	100
	異文化間コミュニティ論			50				30	20	100
	芸術文化論			30	10	10	20	30	100	
	歴史学概論			30	10	10	20	30	100	
	英語圏文化論			30	10	10	20	30	100	
	ヨーロッパ語圏文化論			30	10	10	20	30	100	
	アジア圏文化論			30	10	10	20	30	100	
	デザイン基礎A			30	10	10	20	30	100	
	書法基礎			30	10	10	20	30	100	
	ドイツ語コミュニケーション基礎			30	10	10	20	30	100	
	フランス語コミュニケーション基礎			30	10	10	20	30	100	
	ロシア語コミュニケーション基礎			30	10	10	20	30	100	
	特別研究	40	40				10		10	100
	専門 教育 科目	スポーツ文化論			80				20	100
		スポーツプロデュース論			20	60				20
スポーツ行動論				80				20	100	
社会学概論				100					100	
心理学概論				100					100	
健康運動論			100						100	
健康管理論			100						100	
健康づくり運動論			80		20				100	
健康づくり運動実習					100				100	
健康スポーツ指導法 I				20	80				100	
健康スポーツ指導法 II				20	80				100	
スポーツ科学方法論		100							100	
スポーツ科学実験・実習		100							100	
地域スポーツコーディネート実習							80	20	100	
スポーツ社会調査実習						100			100	
展開 科目		スポーツ行動論演習A	20	20					60	100
		スポーツ行動論演習B	20	20					60	100
	スポーツプロデュース演習A	20		20				60	100	
	スポーツプロデュース演習B	20		20				60	100	
	健康障害と予防		100						100	
	運動生理学	100							100	
	スポーツ心理学	100							100	
	スポーツNPO論			60			20	20	100	
	コーチング論	50		20	30				100	
	バイオメカニクス	100							100	
	スポーツと栄養	50	50						100	
	スポーツ政策論	20		60				20	100	
	健康運動処方論				100				100	
	生理学特講	50	50						100	
現代社会論	50						50	100		
スポーツトレーナー実習		10		40		50		100		

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, 現代文化専修プログラム主専修プログラム科目)

現代文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

現代文化専修プログラムでは、人間の営みの総体としての文化を近代モダニズムを含む現代的な視点から捉え、文化現象の生成・発展・変容とともに流動化する現代社会を把握し、文化の継承や創成を通じて地域社会の活性化に寄与できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と素養を有している。
2. 国際的な視野に立って異文化を理解できる。
3. 地域社会の諸問題を歴史や思想などの根源的原理から考察できる。
4. 現代的状況の下で文化がどのように変容していくかを理解できる。

(思考・判断)

5. 地域社会の現況把握や遭遇する諸課題に対して、多角的な視点から対象を把握できる。
6. グローバルな観点が不可欠な現代的諸課題に対して、柔軟な思考で最適解を導き出せる判断力を有している。

(技能・表現)

7. 対象に応じた認識手段や分析手法を有している。
8. 企画・立案した内容や自身の見解等を的確に説明し発信できる。

(関心・意欲・態度)

9. 未知の事象に対しても積極的に対応し得る好奇心や意欲を持っている。
10. 地域社会の活性化等に主体的に関わろうとする態度を有している。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
課程 共通 科目	国際交流研修		90				10							100
	日本語表現基礎	80							20					100
	日本語読解基礎	80							20					100
	ドイツ語基礎	10	90											100
	フランス語基礎	10	90											100
	ロシア語基礎	10	90											100
	中国語基礎	10	90											100
	韓国語基礎	10	90											100
	社会調査法	60				10			20				10	100
	人間行動論	90									10			100
	スポーツ科学	80							10		10			100
	現代文化論	20		40	40									100
	異文化間コミュニティ論	30	50	20										100
	芸術文化論	50	30	20										100
	歴史学概論	60		40										100
	英語圏文化論		90					10						100
	ヨーロッパ語圏文化論		90					10						100
	アジア圏文化論		90					10						100
	デザイン基礎A	80							20					100
	書法基礎	80								20				100
	ドイツ語コミュニケーション基礎		80							20				100
	フランス語コミュニケーション基礎		80							20				100
	ロシア語コミュニケーション基礎		80							20				100
特別研究				10	10	20	30	20	10				100	
プログラム 基礎 科目	文化事象探究A					10	10	30	20	20	10		100	
	文化事象探究B					10	10	30	20	20	10		100	
	文化事象探究C					10	10	30	20	20	10		100	
	文化事象探究D					10	10	30	20	20	10		100	
	社会文化思想論Ⅰ	20	10	60	10								100	
	社会文化思想論Ⅱ	20	10	60	10								100	
	社会文化思想論Ⅲ	20	10	60	10								100	
	社会文化思想論Ⅳ	20	10	60	10								100	
	人間学	20	10	60	10								100	
	ロシア文化論講義A		40		40			20					100	
	ロシア文化論講義B		40		40			20					100	
	文化記号論Ⅰ	20			80								100	
	文化記号論Ⅱ	10			70	10	10						100	
	文化記号論Ⅲ	20			80								100	
	文化記号論Ⅳ	10			50	10	10	10	10				100	
	美学芸術学入門	10	10	70	10								100	
	音楽文化史A		20	70	10								100	
	音楽文化史B		20	70	10								100	
	専門 教育 科目	社会文化思想論特講A	10	10	30	10	40							100
		社会文化思想論特講B	10	10	20	10	50							100
人間学特講A		10	10	30	10	40							100	
人間学特講B		10	10	30	10	40							100	
表象文化論特講A		10	20	10	10	40				10			100	
表象文化論特講B		10	20	10	10	40				10			100	
芸術文化論特講A		10		10	20	50				10			100	
芸術文化論特講B		10		10	20	50				10			100	
音楽文化論特講A		10		10	20	50				10			100	
音楽文化論特講B		10		10	20	50				10			100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
プ ロ グ ラ ム 展 開 科 目	ソーシャルデザイン論						30	20		20	30	100
	ソーシャルデザイン論特講						30	20		20	30	100
	メディア文化論特講A	10		10	10	50		10		10		100
	メディア文化論特講B				10			20	70			100
	現代文化特講A	10		10	10	50		10		10		100
	現代文化特講B	10		10	10	50		10		10		100
	社会文化思想論演習A			30	10		30	10	10	10		100
	社会文化思想論演習B			30	10		30	10	10	10		100
	社会文化思想論演習C			30	10		30	10	10	10		100
	社会文化思想論演習D			30	10		30	10	10	10		100
	人間学演習A			30	10		30	10	10	10		100
	人間学演習B			30	10		30	10	10	10		100
	ロシア文学・文化論演習A		30		10		30	10	10	10		100
	ロシア文学・文化論演習B		30		10		30	10	10	10		100
	ロシア文学・文化論演習C		30		10		30	10	10	10		100
	文化記号論演習A				10		60	20	10			100
	文化記号論演習B				10		60	20	10			100
	文化記号論演習C				10		60	20	10			100
	文化記号論演習D				10		60	20	10			100
	芸術文化論演習A				10		60	20		10		100
	芸術文化論演習B				10		60	20		10		100
	芸術文化論演習C				10		60	20		10		100
	芸術文化論演習D				10		60	20		10		100
	ソーシャルデザイン論演習A						20		20	20	40	100
	ソーシャルデザイン論演習B						20		20	20	40	100
	論理学								40	60		100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, 異文化間コミュニティ専修プログラム主専修プログラム科目)

異文化間コミュニティ専修プログラム ディプロマ・ポリシー

異文化間コミュニティ専修プログラムでは、性別、国籍、言語・民族性などの違いによってマイノリティ（少数者）が生み出されるしくみ、社会的排除の現状と歴史的背景を学び、これらの知識と当事者へのエンパワーメント・スキルを身につけ、社会的排除の乗り越えを目指す地域の創生に貢献できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. マイノリティが生み出されるしくみについて、総合的・多角的に理解する能力を有している。
2. 社会的排除の現状・歴史的背景・乗り越えをめぐる模索について、人文・社会諸科学の幅広い知識にもとづいて理解する

(思考・判断)

3. 性別、国籍、言語・民族性などの違いによって、自らがどのような社会的位置づけに置かれているのかを、人文・社会科学の諸議論をふまえて思考する能力を有している。
4. 性別、国籍、言語・民族性などの違いによって、自らにどのような視座の偏りが生じるのかについて、自覚的な思考ができる能力を有している。

(技能・表現)

5. 社会的排除当事者へのエンパワーメント・スキルのうち、基礎的な技能を身につけている。
6. 社会的排除当事者のヴァルネラビリティ（社会的立場の弱さ）を考慮に入れた、行動や表現ができる能力を有している

(関心・意欲)

7. 多様なコミュニケーション手段を積極的に学び、国内のみならず国際的な異文化間コミュニティ形成に対する関心を有している。

(態度)

8. 社会的排除の乗り越えに対して、地域の一員として主体的に関わろうとする態度を持っている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
課程 共通 科目	国際交流研修		20					60	20	100	
	日本語表現基礎		20					60	20	100	
	日本語読解基礎		20					60	20	100	
	ドイツ語基礎		20					60	20	100	
	フランス語基礎		20					60	20	100	
	ロシア語基礎		20					60	20	100	
	中国語基礎		20					60	20	100	
	韓国語基礎		20					60	20	100	
	社会調査法		20					60	20	100	
	人間行動論		20					60	20	100	
	スポーツ科学		20					60	20	100	
	現代文化論		20					60	20	100	
	異文化間コミュニティ論		20					60	20	100	
	芸術文化論		20					60	20	100	
	歴史学概論		20					60	20	100	
	英語圏文化論		20					60	20	100	
	ヨーロッパ語圏文化論		20					60	20	100	
	アジア圏文化論		20					60	20	100	
	デザイン基礎A		20					60	20	100	
	書法基礎		20					60	20	100	
	ドイツ語コミュニケーション基礎		20					60	20	100	
	フランス語コミュニケーション基礎		20					60	20	100	
	ロシア語コミュニケーション基礎		20					60	20	100	
	特別研究		5		5	5		5	20	60	100
	ジェンダー論A		60	20	5	5	5	5			100
	ジェンダー論B		60	20	5	5	5	5			100
	ジェンダー論C		60	20	5	5	5	5			100
	ジェンダー論D		60	20	5	5	5	5			100
	ジェンダー論E		60	20	5	5	5	5			100
	複合エスニシティ論A		60	20	5	5	5	5			100
	複合エスニシティ論B		60	20	5	5	5	5			100
	複合エスニシティ論C		60	20	5	5	5	5			100
	複合エスニシティ論D		60	20	5	5	5	5			100
異文化コミュニケーション論A		60	20	5	5	5	5			100	
異文化コミュニケーション論B		60	20	5	5	5	5			100	
異文化コミュニケーション論C		60	20	5	5	5	5			100	
異文化コミュニケーション論D		60	20	5	5	5	5			100	
文化記号論II		15	40	40		5				100	
文化記号論III		15	40	40		5				100	
日本史講義B		15	40	40		5				100	
日本思想史講義B		15	40	40		5				100	
日本思想史講義D		15	40	40		5				100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
プログラム 基礎科目	アジア史講義A	15	40	40		5				100	
	アジア史講義B	15	40	40		5				100	
	西洋史講義A	15	40	40		5				100	
	西洋史講義B	15	40	40		5				100	
	西洋史講義C	15	40	40		5				100	
	ドイツ語学講義A	15	40	40		5				100	
	ドイツ語学講義B	15	40	40		5				100	
	ドイツ語学講義C	15	40	40		5				100	
	ドイツ文学講義A	15	40	40		5				100	
	ドイツ文学講義B	15	40	40		5				100	
	フランス文化論講義A	15	40	40		5				100	
	フランス文化論講義B	15	40	40		5				100	
	フランス文化論講義C	15	40	40		5				100	
	ロシア文化論講義A	15	40	40		5				100	
	ロシア文化論講義B	15	40	40		5				100	
	言語習得論B	15	40	40		5				100	
	日本文学講義D	15	40	40		5				100	
	日本語学講義A	15	40	40		5				100	
	中国思想史講義II	15	40	40		5				100	
	中国語学講義D	15	40	40		5				100	
	社会学概論	10	40	40		10				100	
	人格心理学 (感情・人格心理学)	10	40	40		10				100	
	臨床心理学 (臨床心理学概論)	10	40	40		10				100	
	人間学	10	40	40		10				100	
	家族社会学	10	40	40		10				100	
	民法 (家族法) I	10	40	40		10				100	
	民法 (家族法) II	10	40	40		10				100	
	社会保障論	10	40	40		10				100	
	国際開発と環境・貧困	10	40	40		10				100	
	プログラム 展開科目	ジェンダー論特講A	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		ジェンダー論特講B	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		ジェンダー論特講C	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		ジェンダー論特講D	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		複合エスニシティ論特講A	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		複合エスニシティ論特講B	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		複合エスニシティ論特講C	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		複合エスニシティ論特講D	15	20	40	5	5	5	5	5	100
		異文化コミュニケーション論特講A	15	20	40	5	5	5	5	5	100
異文化コミュニケーション論特講B		15	20	40	5	5	5	5	5	100	
異文化コミュニケーション論特講C		15	20	40	5	5	5	5	5	100	
異文化コミュニケーション論特講D		15	20	40	5	5	5	5	5	100	
ジェンダー論演習A		5		5	40	5	30	5	10	100	
ジェンダー論演習B		5		5	40	5	30	5	10	100	
ジェンダー論演習C		5		5	40	5	30	5	10	100	
ジェンダー論演習D		5		5	40	5	30	5	10	100	
複合エスニシティ論演習A		5		5	40	5	30	5	10	100	
複合エスニシティ論演習B		5		5	40	5	30	5	10	100	
複合エスニシティ論演習C		5		5	40	5	30	5	10	100	
複合エスニシティ論演習D		5		5	40	5	30	5	10	100	
異文化コミュニケーション論演習A		5		5	40	5	30	5	10	100	
異文化コミュニケーション論演習B		5		5	40	5	30	5	10	100	
異文化コミュニケーション論演習C		5		5	40	5	30	5	10	100	
異文化コミュニケーション論演習D		5		5	40	5	30	5	10	100	
社会文化思想論特講A		15	40	40		5				100	
社会文化思想論特講B		15	40	40		5				100	
メディア文化論特講A		15	40	40		5				100	
メディア文化論特講B		15	40	40		5				100	
現代文化特講A		15	40	40		5				100	
現代文化特講B		15	40	40		5				100	
芸術文化論特講B		15	40	40		5				100	
音楽文化論特講B		15	40	40		5				100	
西洋史特講A		15	40	40		5				100	
西洋史特講B		15	40	40		5				100	
西洋史特講C		15	40	40		5				100	
文化心理学		10	40	40		10				100	
人間学特講A		10	40	40		10				100	
家族社会学特講A		10	40	40		10				100	
家族社会学特講B		10	40	40		10				100	
地域社会学特講B		10	40	40		10				100	
スポーツNPO論	10	40	40		10				100		
環境思想	10	40	40		10				100		

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 歴史専修プログラム主専修プログラム科目)

歴史専修プログラム ディプロマ・ポリシー

歴史専修プログラムでは、日本・アジア・西洋の過去を横断的に学び、現代の諸問題の歴史的背景を理解するとともに、過去との対話を通して現代を相対化して捉える能力を身につけ、流動性や越境性を増す現代社会で活躍できる、歴史的視座と国際的視野、および比較の視点を有する人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関する幅広い知識と教養を有し、国際的な視野に立って異文化を理解することができる。
2. 日本・アジア・西洋各国の歴史に関する横断的、基礎的な知識を有し、現代の諸問題の歴史的背景を理解している。

(思考・判断)

3. 日本・アジア・西洋各国の政治・経済・社会・文化・思想などについて歴史的視座から検討し、また国際的視野から比較することを通して、現代の諸地域の政治・経済・社会・文化・思想などを相対化し、問い直すことのできる能力を身につけている。

(技能・表現)

4. 文献資料あるいは非文献資料を適切に取り扱い、読み解く能力を身につけている。また、従来の研究成果を批判的に検討し、自らの見解を論理的に組み立て、資料に基づいて適切に発表することができる。

(関心・意欲・態度)

5. 日本・アジア・西洋各国の歴史に関する諸問題について自らの課題を見出し、主体的に探究する意欲を持っている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目					重付 合計	
		1	2	3	4	5		
課程 共通 科目	国際交流研修	80		20			100	
	日本語表現基礎	80			20		100	
	日本語読解基礎	80			20		100	
	ドイツ語基礎	80			20		100	
	フランス語基礎	80			20		100	
	ロシア語基礎	80			20		100	
	中国語基礎	80			20		100	
	韓国語基礎	80			20		100	
	社会調査法	80			20		100	
	人間行動論	80		20			100	
	スポーツ科学	80		20			100	
	現代文化論	80		20			100	
	異文化間コミュニティ論	80		20			100	
	芸術文化論	80		20			100	
	歴史学概論	80		20			100	
	英語圏文化論	80		20			100	
	ヨーロッパ語圏文化論	80		20			100	
	アジア圏文化論	80		20			100	
	デザイン基礎A	80		20			100	
	書法基礎	80		20			100	
	ドイツ語コミュニケーション基礎	80		20			100	
	フランス語コミュニケーション基礎	80		20			100	
	ロシア語コミュニケーション基礎	80		20			100	
	特別研究			10	20	20	50	100
	歴史資料論	80				20		100
	史学史	80			20			100
	日本史講義A	80			20			100
	日本史講義B	80			20			100
	日本思想史講義A	80			20			100
	日本思想史講義B	80			20			100
	日本思想史講義C	80			20			100
	日本思想史講義D	80			20			100
	アジア史講義A	80			20			100
	アジア史講義B		80		20			100
	アジア史講読A				30	70		100
	アジア史講読B				30	70		100
アジア史講読C				30	70		100	
アジア史講読D				30	70		100	
西洋史講義A		80		20			100	
西洋史講義B		80		20			100	
西洋史講義C		80		20			100	
考古学講義A		80		20			100	
考古学講義B		80		20			100	
社会文化思想論Ⅰ		80		20			100	
社会文化思想論Ⅱ		80		20			100	
社会文化思想論Ⅲ		80		20			100	
社会文化思想論Ⅳ		80		20			100	
ギリシャ語Ⅰ			80		20		100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目					重付 合計	
		1	2	3	4	5		
プログラム 基礎科目	ギリシャ語Ⅱ		80		20		100	
	ラテン語Ⅰ		80		20		100	
	ラテン語Ⅱ		80		20		100	
	スキルアップ・イングリッシュA		80		20		100	
	スキルアップ・イングリッシュB		80		20		100	
	総合ドイツ語A		80		20		100	
	総合ドイツ語B		80		20		100	
	総合ドイツ語C		80		20		100	
	総合フランス語A		80		20		100	
	総合フランス語B		80		20		100	
	総合フランス語C		80		20		100	
	総合ロシア語		80		20		100	
	中国思想史講義Ⅰ		80	20			100	
	中国思想史講義Ⅱ		80	20			100	
	ジェンダー論D		80	20			100	
	ジェンダー論E		80	20			100	
	複合エスニシティ論B		80	20			100	
	複合エスニシティ論C		80	20			100	
	日本文学講義A		80	20			100	
	日本文学講義B		80	20			100	
	日本文学講義C		80	20			100	
	日本文学講義D		80	20			100	
	日本語学講義A		80	20			100	
	古典籍古文書講読A		80		20		100	
	古典籍古文書講読B		80		20		100	
	ドイツ文学講義A		80	20			100	
	ドイツ文学講義B		80	20			100	
	ドイツ文学講義C		80	20			100	
	フランス文学講義A		80	20			100	
	フランス文学講義B		80	20			100	
	フランス文化論講義A		80	20			100	
	フランス文化論講義B		80	20			100	
	フランス文化論講義C		80	20			100	
	音楽文化史A		80	20			100	
	音楽文化史B		80	20			100	
	書道史		80	20			100	
	美学芸術学入門		80	20			100	
	基礎法A		80	20			100	
	基礎法B		80	20			100	
	専門教育科目	日本史特講A		20	50	30		100
		日本史特講B		20	50	30		100
		日本史特講C		20	50	30		100
		日本史講読A			30	70		100
		日本史講読B			30	70		100
		日本史講読C			30	70		100
		日本史講読D			30	70		100
		日本史演習Ⅰ			40	40	20	100
		日本史演習Ⅱ			40	40	20	100
		日本史演習Ⅲ			40	40	20	100
		日本史演習Ⅳ			40	40	20	100
		日本思想史特講A		20	50	30		100
		日本思想史特講B		20	50	30		100
日本思想史特講C			20	50	30		100	
日本思想史講読Ⅰ				30	70		100	
日本思想史講読Ⅱ				30	70		100	
日本思想史演習Ⅰ				40	40	20	100	
日本思想史演習Ⅱ				40	40	20	100	
日本思想史演習Ⅲ				40	40	20	100	
日本思想史演習Ⅳ				40	40	20	100	
アジア史特講A			20	50	30		100	
アジア史特講B			20	50	30		100	
アジア史特講C			20	50	30		100	
アジア史特講D			20	50	30		100	
アジア史演習A				40	40	20	100	
アジア史演習B				40	40	20	100	
アジア史演習C				40	40	20	100	
アジア史演習D				40	40	20	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目					重付 合計
		1	2	3	4	5	
プログラム 展開科目	西洋史特講A		20	50	30		100
	西洋史特講B		20	50	30		100
	西洋史特講C		20	50	30		100
	西洋史特講D		20	50	30		100
	西洋史講読A			30	70		100
	西洋史講読B			30	70		100
	西洋史講読C			30	70		100
	西洋史講読D			30	70		100
	西洋史講読E			30	70		100
	西洋史演習A			40	40	20	100
	西洋史演習B			40	40	20	100
	西洋史演習C			40	40	20	100
	西洋史演習D			40	40	20	100
	考古学特講A		20	50	30		100
	考古学特講B		20	50	30		100
	考古学特講C		20	50	30		100
	考古学文献講読A			30	70		100
	考古学文献講読B			30	70		100
	考古学文献講読C			30	70		100
	考古学文献講読D			30	70		100
	考古学演習I			40	40	20	100
	考古学演習II			40	40	20	100
	考古学演習III			40	40	20	100
	考古学演習IV			40	40	20	100
	社会文化思想論特講A		20	50	30		100
	社会文化思想論特講B		20	50	30		100
	社会文化思想論演習A			40	40	20	100
	社会文化思想論演習B			40	40	20	100
	社会文化思想論演習C			40	40	20	100
	社会文化思想論演習D			40	40	20	100
	中国思想史特講A		20	50	30		100
	中国思想史特講B		20	50	30		100
	美術史I		20	50	30		100
	美術史II		20	50	30		100
環境思想		20	50	30		100	
日本経済史		20	50	30		100	
西洋経済史		20	50	30		100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, 芸術文化専修プログラム主専修プログラム科目)

芸術文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

芸術文化専修プログラムでは、社会における文化・芸術のあり方に関する総合的な学修を基礎として、生涯教育活動の中核となる芸術文化の実践によって、地域における文化の活性化、および地域からの文化発信に貢献できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
2. 芸術文化の諸領域に関して総合的な素養を身に付けている。
3. 現代的状況や地域社会の下で、多様な視点から芸術文化を理解することができる。
4. 芸術文化におけるアート・デザイン・クラフト・理論の諸領域のいずれかに関して深い知識を有している。

(思考・判断)

5. 芸術文化について、作品鑑賞や文献を使って自主的に学習し思考することができる。
6. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

7. 芸術文化におけるアート・デザイン・クラフト・理論の諸領域のいずれかに関して、実践的あるいは論理的な技能を身に付け、作品あるいは文章によって表現することができる。
8. 探求する課題について、制作あるいは文章によって自分の考えを展開し、表現することができる。

(関心・意欲)

9. 芸術文化に関する関心を持ち、自ら進んで学ぶ意欲を有している。

(態度)

10. 強い責任感を持って、専門分野を社会に活かそうとする態度を身に付けている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
課程 共通 科目	国際交流研修	100												100
	日本語表現基礎	100												100
	日本語読解基礎	100												100
	ドイツ語基礎	100												100
	フランス語基礎	100												100
	ロシア語基礎	100												100
	中国語基礎	100												100
	韓国語基礎	100												100
	社会調査法	100												100
	人間行動論	100												100
	スポーツ科学	100												100
	現代文化論	100												100
	異文化間コミュニティ論	100												100
	芸術文化論	20	80											100
	歴史学概論	100												100
	英語圏文化論	100												100
	ヨーロッパ語圏文化論	100												100
	アジア圏文化論	100												100
	デザイン基礎A		80						20					100
	書法基礎		80						20					100
	ドイツ語コミュニケーション基礎	100												100
フランス語コミュニケーション基礎	100												100	
ロシア語コミュニケーション基礎	100												100	
特別研究							50		50				100	
プロジェクト実践演習(基礎)										80	20		100	
プロ グラ ム 基 礎 科 目	美学芸術学入門		20	80										100
	デザイン論		20	80										100
	色彩演習		20						80					100
	美術史入門		20	80										100
	書道史		20	80										100
	音楽文化史A		20	80										100
	音楽文化史B		20	80										100
	音楽理論I		20			80								100
	音楽理論II		20			80								100
	造形実習(絵画)A				20				80					100
	造形実習(絵画)B				20				80					100
	造形実習(絵画)C				20				80					100
	造形実習(絵画)D				20				80					100
	造形実習(絵画)E				20				80					100
	造形実習(絵画)F				20				80					100
	造形実習(彫刻)A				20				80					100
	造形実習(彫刻)B				20				80					100
	造形実習(彫刻)C				20				80					100
	造形実習(彫刻)D				20				80					100
	造形実習(彫刻)E				20				80					100
	造形実習(彫刻)F				20				80					100
	造形実習(版画)I				20				80					100
	造形実習(版画)II				20				80					100
	造形実習(窯芸)I				20				80					100
造形実習(窯芸)II				20				80					100	
造形実習(染織)I				20				80					100	
造形実習(染織)II				20				80					100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
専門 教育 科目	造形実習（視覚文化）A				20			80				100	
	造形実習（視覚文化）B				20			80				100	
	造形実習（視覚文化）C				20			80				100	
	造形実習（視覚文化）D				20			80				100	
	造形実習（視覚文化）E				20			80				100	
	造形実習（視覚文化）F				20			80				100	
	造形実習（中国書法）A				20			80				100	
	造形実習（中国書法）B				20			80				100	
	造形実習（中国書法）C				20			80				100	
	造形実習（中国書法）D				20			80				100	
	造形実習（中国書法）E				20			80				100	
	造形実習（中国書法）F				20			80				100	
	造形実習（日本書法）A				20			80				100	
	造形実習（日本書法）B				20			80				100	
	造形実習（日本書法）C				20			80				100	
	造形実習（日本書法）D				20			80				100	
	造形実習（日本書法）E				20			80				100	
	造形実習（日本書法）F				20			80				100	
	プログラム 展開 科目	プロジェクト実践演習（発展）Ⅰ									20	80	100
		プロジェクト実践演習（発展）Ⅱ									20	80	100
プロジェクト実践演習（発展）Ⅲ										20	80	100	
美術史Ⅰ					80			20				100	
美術史Ⅱ					80			20				100	
書学					80			20				100	
芸術文化論特講A					80			20				100	
芸術文化論特講B					80			20				100	
音楽文化論特講A					80			20				100	
音楽文化論特講B					80			20				100	
芸術文化論演習A						80			20			100	
芸術文化論演習B						80			20			100	
芸術文化論演習C						80			20			100	
芸術文化論演習D						80			20			100	
美術史演習A						80			20			100	
美術史演習B						80			20			100	
美術史演習C						80			20			100	
美術史演習D						80			20			100	
造形演習（絵画）A									80	20		100	
造形演習（絵画）B									80	20		100	
造形演習（絵画）C									80	20		100	
造形演習（絵画）D									80	20		100	
造形演習（彫刻）A									80	20		100	
造形演習（彫刻）B									80	20		100	
造形演習（彫刻）C									80	20		100	
造形演習（彫刻）D									80	20		100	
造形演習（版画）Ⅰ									80	20		100	
造形演習（版画）Ⅱ									80	20		100	
造形演習（窯芸）Ⅰ									80	20		100	
造形演習（窯芸）Ⅱ									80	20		100	
造形演習（染織）Ⅰ									80	20		100	
造形演習（染織）Ⅱ									80	20		100	
造形演習（視覚文化）A									80	20		100	
造形演習（視覚文化）B									80	20		100	
造形演習（視覚文化）C									80	20		100	
造形演習（視覚文化）D									80	20		100	
造形演習（応用書法）Ⅰ									80	20		100	
造形演習（応用書法）Ⅱ									80	20		100	
造形演習（応用書法）Ⅲ									80	20		100	
造形演習（応用書法）Ⅳ									80	20		100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 英語圏文化専修プログラム主専修プログラム科目)

英語圏文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

英語圏文化専修プログラムでは、英語圏の文化・文学・言語について深い理解と英語の高度なコミュニケーション能力を通して、グローバル社会で活躍できる人材を養成することを目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
2. 国際的な視野に立って異文化を理解することができる。
3. 英語圏の文化・文学・言語・英語習得の諸分野に関して総合的な素養を身に付けている。
4. 英語圏の文化・文学・言語・英語習得の諸分野のいずれかに関して深い知識を有している。

(思考・判断)

5. 英語圏の文化・文学・言語について、英語の資料や文献を使って自主的に学習し思考することができる。
6. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

7. 実践的な英語コミュニケーション能力を身に付け、英語圏の人と英語で交流することができる。
8. 探求する課題について、論理的な文章によって自分の考えを表すことができる。

(関心・意欲)

9. 英語圏の文化と言語に関する関心を持ち、自ら進んで学ぶ意欲を有している。

(態度)

10. 強い責任感を持って、専門分野で得た知識や技能を社会に活かそうとする態度を身に付けている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
課程 共通 科目	国際交流研修		100											100
	日本語表現基礎						50		50					100
	日本語読解基礎						50		50					100
	ドイツ語基礎		100											100
	フランス語基礎		100											100
	ロシア語基礎		100											100
	中国語基礎		100											100
	韓国語基礎		100											100
	社会調査法	60							40					100
	人間行動論	60							40					100
	スポーツ科学	60							40					100
	現代文化論	60							40					100
	異文化間コミュニティ論	60							40					100
	芸術文化論	60							40					100
	歴史学概論	60							40					100
	英語圏文化論		60								40			100
	ヨーロッパ語圏文化論	40	60											100
	アジア圏文化論	40	60											100
	デザイン基礎A	100												100
	書法基礎	100												100
	ドイツ語コミュニケーション基礎	50	50											100
	フランス語コミュニケーション基礎	50	50											100
	ロシア語コミュニケーション基礎	50	50											100
	特別研究				25	25	25		25					100
	専門 教育 科目	英米文化論講義A	20	40		20					20			100
		英米文化論講義B	20	40		20					20			100
英米文化論講義C		20	40		20					20			100	
英米文化論講義D		20	40		20					20			100	
英米文化論講義E		20	40		20					20			100	
英米文化論講義F		20	40		20					20			100	
英米文学講義C		20	40		20					20			100	
英米文学講義D		20	40		20					20			100	
言語習得論A					40	20	20		20					100
言語習得論B					40	20	20		20					100
英語学講義A			20	60		20								100
英語学講義B			20	60		20								100
英語学講義C			20	60		20								100
英語学講義D			20	60		20								100
英語学講義E			20	60		20								100
英語学講義F			20	60		20								100
英語コミュニケーション基礎I			20						60		20			100
英語コミュニケーション基礎II			20						60		20			100
英語コミュニケーション発展I			20						60		20			100
英語コミュニケーション発展II			20						60		20			100
西洋史講義A		50	50											100
西洋史講義B		50	50											100
西洋史講義C		50	50											100
ギリシャ語I		20	20	60										100
ギリシャ語II		20	20	60										100
ラテン語I		20	20	60										100
ラテン語II	20	20	60										100	
アカデミック・イングリッシュI		40						60					100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
プログラム 展開科目	アカデミック・イングリッシュⅡ		40					60				100	
	パワーアップ・イングリッシュA		40					60				100	
	パワーアップ・イングリッシュB		40					60				100	
	スキルアップ・イングリッシュA		40					60				100	
	スキルアップ・イングリッシュB		40					60				100	
	英米文学・文化論演習A		20		20	20			20	10	10	100	
	英米文学・文化論演習B		20		20	20			20	10	10	100	
	英米文学・文化論演習C		20		20	20			20	10	10	100	
	英米文学・文化論演習D		20		20	20			20	10	10	100	
	英語習得論演習A				25	25	25		25			100	
	英語習得論演習B				25	25	25		25			100	
	英語習得論演習C				25	25	25		25			100	
	英語習得論演習D				25	25	25		25			100	
	英語学演習A				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習B				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習C				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習D				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習E				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習F				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習G				20	20	20		20	20		100	
	英語学演習H				20	20	20		20	20		100	
	英語コミュニケーション応用Ⅰ		20						50		20	10	100
	英語コミュニケーション応用Ⅱ		20						50		20	10	100
	英語コミュニケーション実践Ⅰ		20						50		20	10	100
	英語コミュニケーション実践Ⅱ		20						50		20	10	100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, ヨーロッパ語圏文化専修プログラム主専修プログラム科目)

ヨーロッパ語圏文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

ヨーロッパ語圏文化専修プログラムでは, ヨーロッパの諸言語(ドイツ語, フランス語, ロシア語)のコミュニケーション能力を養成するとともに, ヨーロッパ諸国の文化的特徴・社会事情の理解, 文学作品・作家についての理解, ヨーロッパ諸言語の言語学的分析方法の習得などを通して, 多文化・多言語化するグローバル化社会で活躍できる人材を養成することを目的としており, 以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
2. 国際的な視野に立って異文化を理解することができる。
3. ヨーロッパ諸国の言語・文化の諸相を, その歴史的背景や社会的背景も踏まえながら理解できる能力を有している。
4. ヨーロッパ諸国の言語・文化・文学の諸分野のいずれかに関して深い知識を有している。

(思考・判断)

5. ヨーロッパ社会における諸問題を探求するための広い視野に基づいた思考力と社会的背景を踏まえた判断力を有している。
6. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

7. グローバル化社会に対応できるコミュニケーション手段として個別言語を用いて発信できる能力を有している。
8. 探求する課題について, 論理的な文章によって自分の考えを表すことができる。

(関心・意欲)

9. ヨーロッパの諸言語, 文化に関する関心を持ち, 自ら進んで学ぶ意欲を有している。

(態度)

10. 多様な文化を積極的に学修して多文化社会のあり方について主体的に探求する態度を有している。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
課程 共通 科目	国際交流研修		100											100
	日本語表現基礎								100					100
	日本語読解基礎								100					100
	ドイツ語基礎		30						70					100
	フランス語基礎		30						70					100
	ロシア語基礎		30						70					100
	中国語基礎		100											100
	韓国語基礎		100											100
	社会調査法	60								40				100
	人間行動論	60								40				100
	スポーツ科学	60								40				100
	現代文化論	60								40				100
	異文化間コミュニティ論	60								40				100
	芸術文化論	60								40				100
	歴史学概論	60								40				100
	英語圏文化論	40	60											100
	ヨーロッパ語圏文化論		100											100
	アジア圏文化論	40	60											100
	デザイン基礎A	100												100
	書法基礎	100												100
	ドイツ語コミュニケーション基礎		5	15	15				50		15			100
	フランス語コミュニケーション基礎		5	15	15				50		15			100
	ロシア語コミュニケーション基礎		5	15	15				50		15			100
	特別研究									100				100
	ドイツ語学講義A			60	20	5					15			100
	ドイツ語学講義B			60	20	5					15			100
	ドイツ語学講義C			60	20	5					15			100
	ドイツ文学講義A			60	20	5					15			100
	ドイツ文学講義B			60	20	5					15			100
	ドイツ文学講義C			60	20	5					15			100
	ドイツ文化論講義A			60	20	5					15			100
	ドイツ文化論講義B			60	20	5					15			100
	ドイツ文化論講義C			60	20	5					15			100
	フランス語学講義			60	20	5					15			100
フランス文学講義A			60	20	5					15			100	
フランス文学講義B			60	20	5					15			100	
フランス文学講義C			60	20	5					15			100	
フランス文化論講義A			60	20	5					15			100	
フランス文化論講義B			60	20	5					15			100	
フランス文化論講義C			60	20	5					15			100	
ロシア語学講義			60	20	5					15			100	
ロシア文化論講義A			60	20	5					15			100	
ロシア文化論講義B			60	20	5					15			100	
総合ドイツ語A	5	10	15	15				30		25			100	
総合ドイツ語B	5	10	15	15				30		25			100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
プログラム 基礎科目	総合ドイツ語C	5	10	15	15			30	8	25	10	100
	ドイツ語コミュニケーション発展A		5	10	15			55		15		100
	ドイツ語コミュニケーション発展B		5	10	15			55		15		100
	ドイツ語コミュニケーション発展C		5	10	15			55		15		100
	総合フランス語A	5	10	15	15			30		25		100
	総合フランス語B	5	10	15	15			30		25		100
	総合フランス語C	5	10	15	15			30		25		100
	フランス語コミュニケーション発展A		5	10	15			55		15		100
	フランス語コミュニケーション発展B		5	10	15			55		15		100
	フランス語コミュニケーション発展C		5	10	15			55		15		100
	総合ロシア語	5	10	15	15			30		25		100
	ロシア語コミュニケーション発展A		5	10	15			55		15		100
	ロシア語コミュニケーション発展B		5	10	15			55		15		100
	ロシア語コミュニケーション発展C		5	10	15			55		15		100
	英米文化論講義A	10	70					10	10			100
	英米文化論講義B	10	70					10	10			100
	英米文化論講義C	10	70					10	10			100
	英米文化論講義D	10	70					10	10			100
	英米文化論講義E	10	70					10	10			100
	英米文化論講義F	10	70					10	10			100
	英米文学講義C	10	70					10	10			100
	英米文学講義D	10	70					10	10			100
	言語習得論A	10	30					50	10			100
	言語習得論B	10	30					50	10			100
	英語学講義A	10	30					50	10			100
	英語学講義B	10	30					50	10			100
	英語学講義C	10	30					50	10			100
	英語学講義D	10	30					50	10			100
	英語学講義E	10	30					50	10			100
	英語学講義F	10	30					50	10			100
	英語コミュニケーション基礎Ⅰ	10	20					60	10			100
	英語コミュニケーション基礎Ⅱ	10	20					60	10			100
	ギリシャ語Ⅰ	30	20					40	10			100
	ラテン語Ⅰ	30	20					40	10			100
	西洋史講義A		10	20		40	20				10	100
	西洋史講義B		10	20		40	20				10	100
	西洋史講義C		10	20		40	20				10	100
	日本語学概説	20				40	40					100
	日本語学講義A	20				40	40					100
	日本語学講義B	20				40	40					100
	日本語学講義C	20				40	40					100
	日本語学講義D	20				40	40					100
	ジェンダー論B	10	25			10	15				40	100
	ジェンダー論D	10	25			10	15				40	100
	複合エスニシティ論B	10	25				25				40	100
複合エスニシティ論D	10	25				25				40	100	
社会文化思想論Ⅰ	15	20			15	10				40	100	
社会文化思想論Ⅱ	15	20			15	10				40	100	
社会文化思想論Ⅲ	15	20			15	10				40	100	
社会文化思想論Ⅳ	15	20			15	10				40	100	
音楽文化史A	15	20			15	10				40	100	
専門教育科目	ドイツ語学演習A			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ語学演習B			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ語学演習C			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ文学演習A			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ文学演習B			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ文学演習C			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ文化論演習A			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ文化論演習B			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文学演習A			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文学演習B			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文学演習C			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文化論演習A			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文化論演習B			15	40	10	10		15	10		100
	フランス文化論演習C			15	40	10	10		15	10		100

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
プ ロ グ ラ ム 展 開 科 目	ロシア文学・文化論演習A			15	40	10	10		15	10		100
	ロシア文学・文化論演習B			15	40	10	10		15	10		100
	ロシア文学・文化論演習C			15	40	10	10		15	10		100
	ドイツ語コミュニケーション実践A		5	10	10			60		15		100
	ドイツ語コミュニケーション実践B		5	10	10			60		15		100
	ドイツ語コミュニケーション実践C		5	10	10			60		15		100
	フランス語コミュニケーション実践A		5	10	10			60		15		100
	フランス語コミュニケーション実践B		5	10	10			60		15		100
	フランス語コミュニケーション実践C		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践A		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践B		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践C		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践D		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践E		5	10	10			60		15		100
	ロシア語コミュニケーション実践F		5	10	10			60		15		100
	アカデミック・イングリッシュⅠ		30					30			40	100
	アカデミック・イングリッシュⅡ		30					30			40	100
	英語コミュニケーション応用Ⅰ		30					30			40	100
	英語コミュニケーション応用Ⅱ		30					50			20	100
	英語コミュニケーション実践Ⅰ		30					50			20	100
	英語コミュニケーション実践Ⅱ		30					50			20	100
	西洋史特講A		10	25		20	15			20	10	100
	西洋史特講B		10	25		20	15			20	10	100
	西洋史特講C		10	25		20	15			20	10	100
	ジェンダー論特講A		10	10		20	30			5	25	100
	ジェンダー論特講B		10	10		20	30			5	25	100
	ジェンダー論特講C		10	10		20	30			5	25	100
	ジェンダー論特講D		10	10		20	30			5	25	100
	複合エスニシティ論特講A		20	10		10	30			5	25	100
	複合エスニシティ論特講B		20	10		10	30			5	25	100
	複合エスニシティ論特講C		20	10		10	30			5	25	100
	複合エスニシティ論特講D		20	10		10	30			5	25	100
	社会文化思想論特講A		10	25		20	15			20	10	100
表象文化論特講A		10	25		20	15			20	10	100	
表象文化論特講B		10	25		20	15			20	10	100	
人間学特講B									40	60	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(人間文化課程課程科目, アジア圏文化専修プログラム主専修プログラム科目)

アジア圏文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

アジア圏文化専修プログラムでは、日本および中国を中心としたアジア地域の歴史的文化的特徴・社会事情の理解、文学作品・作家についての理解、日本語および中国語の言語学的分析方法の習得などを通して、多文化・多言語化するグローバル化社会で活躍できる人材を養成することを目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
2. 国際的な視野に立って異文化を理解することができる。
3. アジア圏の言語・文化の諸相を、その歴史的背景や社会的背景も踏まえながら理解できる能力を有している。
4. アジア圏の言語・文化・文学の諸分野のいずれかに関して深い知識を有している。

(思考・判断)

5. アジア圏における諸問題を探求するための広い視野に基づいた思考力と社会的背景を踏まえた判断力を有している。
6. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

7. グローバル化社会に対応できるコミュニケーション手段として個別言語を用いて発信できる能力を有している。
8. 探求する課題について、論理的な文章によって自分の考えを表すことができる。

(関心・意欲)

9. アジア圏の諸言語、文化に関する関心を持ち、自ら進んで学ぶ意欲を有している。

(態度)

10. 多様な文化を積極的に学修して多文化社会のあり方について主体的に探求する態度を有している。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
課程 共通 科目	国際交流研修		100												100
	日本語表現基礎							10	90						100
	日本語読解基礎							10	90						100
	ドイツ語基礎		30					70							100
	フランス語基礎		30					70							100
	ロシア語基礎		30					70							100
	中国語基礎		100												100
	韓国語基礎		100												100
	社会調査法	60								40					100
	人間行動論	60								40					100
	スポーツ科学	60								40					100
	現代文化論	60								40					100
	異文化間コミュニティ論	60								40					100
	芸術文化論	60								40					100
	歴史学概論	60								40					100
	英語圏文化論	40	60												100
	ヨーロッパ語圏文化論		100												100
	アジア圏文化論	40	60												100
	デザイン基礎A	100													100
	書法基礎	100													100
	ドイツ語コミュニケーション基礎		5	15	15			50			15				100
	フランス語コミュニケーション基礎		5	15	15			50			15				100
	ロシア語コミュニケーション基礎		5	15	15			50			15				100
	特別研究									100					100
	日本史講義A			60	20	5					15				100
	日本史講義B			60	20	5					15				100
日本思想史講義A			60	20	5					15				100	
日本思想史講義B			60	20	5					15				100	
日本思想史講義C			60	20	5					15				100	
日本思想史講義D			60	20	5					15				100	
アジア史講義A			60	20	5					15				100	
アジア史講義B			60	20	5					15				100	
アジア史講義A			60	20	5					15				100	
アジア史講義B			60	20	5					15				100	
アジア史講義C			60	20	5					15				100	
アジア史講義D			60	20	5					15				100	
日本文学講義A			60	20	5					15				100	
日本文学講義B			60	20	5					15				100	
日本文学講義C			60	20	5					15				100	
日本文学講義D			60	20	5					15				100	
日本語学概説	20				40	40								100	
日本語学講義A			60	20	5					15				100	
日本語学講義B			60	20	5					15				100	
日本語学講義C			60	20	5					15				100	
日本語学講義D			60	20	5					15				100	
日本語学講義A			60	20	5					15				100	
日本語学講義B			60	20	5					15				100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
プログラム 基礎科目	日本語教育概論Ⅰ	10	25	15		15		10		15	10	100
	日本語教育概論Ⅱ	10	25	15		15		10		15	10	100
	日本語教授法講義Ⅰ			60	20	5				15		100
	日本語教授法講義Ⅱ			60	20	5				15		100
	学校教育を受けるための日本語	10	25	15		15		10		15	10	100
	古典籍古文書講読A			15	40	10	10		15	10		100
	古典籍古文書講読B			15	40	10	10		15	10		100
	中国思想史講義Ⅰ			60	20	5				15		100
	中国思想史講義Ⅱ			60	20	5				15		100
	中国文学講義Ⅰ			60	20	5				15		100
	中国文学講義Ⅱ			60	20	5				15		100
	中国語学講義A			60	20	5				15		100
	中国語学講義B			60	20	5				15		100
	中国語学講義C			60	20	5				15		100
	中国語学講義D			60	20	5				15		100
	中国語学講読A			50	20	5		10		15		100
	中国語学講読B			50	20	5		10		15		100
	中国語学講読C			50	20	5		10		15		100
	中国語学講読D			50	20	5		10		15		100
	中国語学講読E			50	20	5		10		15		100
	中国語学講読F			50	20	5		10		15		100
	韓国文化論講義A			60	20	5				15		100
	韓国文化論講義B			60	20	5				15		100
	韓国文化論講義C			60	20	5				15		100
	考古学講義A			60	20	5				15		100
	考古学講義B			60	20	5				15		100
	書道史			60	20	5				15		100
	地域社会学			60	20	5				15		100
	漢文学概論			60	20	5				15		100
	漢文学講義			60	20	5				15		100
	複合エスニシティ論A	10	25				25				40	100
	複合エスニシティ論B	10	25				25				40	100
	複合エスニシティ論C	10	25				25				40	100
複合エスニシティ論D	10	25				25				40	100	
プログラム 展開科目	書学			60	20	5				15		100
	日本史特講A		10	25		20	15			20	10	100
	日本史特講B		10	25		20	15			20	10	100
	日本史特講C		10	25		20	15			20	10	100
	日本史講読A			15	40	10	10		15	10		100
	日本史講読B			15	40	10	10		15	10		100
	日本史講読C			15	40	10	10		15	10		100
	日本史講読D			15	40	10	10		15	10		100
	日本史演習Ⅰ			15	40	10	10		15	10		100
	日本史演習Ⅱ			15	40	10	10		15	10		100
	日本史演習Ⅲ			15	40	10	10		15	10		100
	日本史演習Ⅳ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史特講A		10	25		20	15			20	10	100
	日本思想史特講B		10	25		20	15			20	10	100
	日本思想史特講C		10	25		20	15			20	10	100
	日本思想史講読Ⅰ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史講読Ⅱ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史演習Ⅰ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史演習Ⅱ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史演習Ⅲ			15	40	10	10		15	10		100
	日本思想史演習Ⅳ			15	40	10	10		15	10		100
	アジア史特講A		10	25		20	15			20	10	100
	アジア史特講B		10	25		20	15			20	10	100
	アジア史特講C		10	25		20	15			20	10	100
	アジア史特講D		10	25		20	15			20	10	100
	アジア史演習A			15	40	10	10		15	10		100
	アジア史演習B			15	40	10	10		15	10		100
	アジア史演習C			15	40	10	10		15	10		100
	アジア史演習D			15	40	10	10		15	10		100
	日本文学特講A		10	25		20	15			20	10	100
	日本文学特講B		10	25		20	15			20	10	100
	日本文学講読A		10	25		20	15			20	10	100
	日本文学講読B			15	40	10	10		15	10		100
日本文学演習A			15	40	10	10		15	10		100	
日本文学演習B			15	40	10	10		15	10		100	
日本文学演習C			15	40	10	10		15	10		100	
日本文学演習D			15	40	10	10		15	10		100	
日本語学特講A		10	25		20	15			20	10	100	
日本語学特講B		10	25		20	15			20	10	100	
日本語学特講C		10	25		20	15			20	10	100	
日本語学特講D		10	25		20	15			20	10	100	
日本語学演習Ⅰ			15	40	10	10		15	10		100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	日本語学演習Ⅱ			15	40	10	10		15	10		100
	日本語学演習Ⅲ			15	40	10	10		15	10		100
	日本語学演習Ⅳ			15	40	10	10		15	10		100
	中国思想史特講A		10	25		20	15			20	10	100
	中国思想史特講B		10	25		20	15			20	10	100
	中国文学特講A		10	25		20	15			20	10	100
	中国文学特講B		10	25		20	15			20	10	100
	中国語学特講A		10	25		20	15			20	10	100
	中国語学特講B		10	25		20	15			20	10	100
	中国語学演習A			15	40	10	10		15	10		100
	中国語学演習B			15	40	10	10		15	10		100
	中国語学演習C			15	40	10	10		15	10		100
	中国語学演習D			15	40	10	10		15	10		100
	考古学各論A	15	20			15	10				40	100
	考古学各論B	15	20			15	10				40	100
	社会文化思想論特講B	15	20			15	10				40	100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (地域政策課程課程科目, 政策法務専修プログラム主専修プログラム科目)

政策法務専修プログラム ディプロマ・ポリシー

政策法務専修プログラムは、法学全体、とくに公法、刑事法、政治学などに関する学修に基づき、学部・課程および他専修プログラムにおける学修で得られた知見と合わせて、公共政策形成の観点から地域創生・地域マネジメントの課題に取り組むことのできる人材の養成を目的とする。この目的の下、本プログラムの教育課程は、公共政策形成に必要な専門的知識および法学的思考様式をもって、実際の政策立案・評価を効果的に行うことのできる能力の修得を目標とし、以下に示す条件を満たした者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
1. 法・経済・環境に関する基礎的な知識を修得している。
 2. 地域社会が抱える現実的な法的・政治的課題の内容や意義、歴史的経緯についての確に認識している。
- (思考・判断)
3. 法と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解するための法学的思考様式を身につけている。
 4. 法学的思考様式を用いて現実の社会的課題に関する判断を下す力を有している。
- (技能・表現)
5. 法学全体に関する基礎的な観点および公法、刑事法、政治学を中心とする専門的な観点から、地域社会が抱える課題につき、法学的思考様式を用いて政策立案を行い、それを論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。
 6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。
- (関心・意欲)
7. 地域社会が抱える課題の解決や地域創生・地域マネジメントに強い関心を持っている。
 8. 本専修プログラムで修得した専門的視点を活かし、地域の問題解決のために社会に参画する意欲を持っている。
- (態度)
9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課程 共通 科目	民法(総則) I	30	20	20	20				5	5	100
	民法(総則) II	30	20	20	20				5	5	100
	経済学基礎 I	60						30	5	5	100
	経済学基礎 II	60						30	5	5	100
	環境政策論 I	60	10					20	5	5	100
	環境経済論 A	60						30	5	5	100
プログラム 基礎 科目	特別研究		10		30	30	20				100
	憲法(人権) I	30	20	20	20					10	100
	憲法(人権) II	30	20	20	20					10	100
	憲法(統治機構) A	10	30	30	20					10	100
	憲法(統治機構) B	10	30	30	20					10	100
	刑法総論 A	20	20	10	30				10	10	100
	刑法総論 B	10	20	30	20				10	10	100
	政治学(政治過程)	20	20	10	20				20	10	100
	環境生態学 A		75						25		100
	自然環境学 A		75						25		100
	環境統計学 I	15	20	10	15	15	10	5	5	5	100
	民法(物権) I	10	25	20	25	10			5	5	100
	民法(物権) II	10	25	20	25	10			5	5	100
	民法(債権総論) A	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権総論) B	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権各論) A	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権各論) B	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(家族法) I	15	25	15	25				10	10	100
	民法(家族法) II	15	25	15	25				10	10	100
	労働法(個別法)	15	15	25	25	10		5		5	100
	労働法(集団法)	15	15	25	25	10		5		5	100
	雇用管理法	15	15	25	25	10		5		5	100
	社会保障法	15	15	25	25	10		5		5	100
	刑法各論 A	10	30	10	30				10	10	100
	刑法各論 B	10	30	10	30				10	10	100
	刑事訴訟法(証拠法・公判法)	10	20	20	20	20			5	5	100
	行政法(作用法総論) I	20	20	10	20				20	10	100
	行政法(作用法総論) II		30	30	10				20	10	100
	行政法(救済法) I	20	20	10	20				20	10	100
	行政法(救済法) II		30	30	10				20	10	100
	政治学(政治理論)		30	30	10				20	10	100
	行政学	20	20	10	20				20	10	100
	地方自治法		30	30	10				20	10	100
刑事政策		20	10	25	10			25	10	100	
基礎法 A	30	10	30		20				10	100	
基礎法 B	30	10	30		20				10	100	
国際法 A	30	25	20	15					10	100	
国際法 B	30	25	20	15					10	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門 教育科目	財政学Ⅰ	60						30	5	5	100
	財政学Ⅱ	60						30	5	5	100
	社会保障論	60						30	5	5	100
	環境政策論Ⅱ	60	10					20	5	5	100
プログラム 展開科目	地域政策実践演習A					20	20	20	20	20	100
	地域政策実践演習B					20	20	20	20	20	100
	民法（相続法）	5	10	20	30	10			15	10	100
	刑事訴訟法（捜査法・公訴法）	5	5	30	25	25			5	5	100
	国際政治学	20	20	10	20				20	10	100
	少年法		20	10	20	10			30	10	100
	法学特講A	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法学特講B	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法学特講C	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法学特講D	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法学特講E	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法学特講F	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	地方財政論	60						30	5	5	100
	政治学演習Ⅰ		10		20	20	20	10	10	10	100
	政治学演習Ⅱ		10		20	20	20	10	10	10	100
	憲法演習Ⅰ		20	30	20	10	10			10	100
	憲法演習Ⅱ		20	30	20	10	10			10	100
	民法（財産法）演習Ⅰ	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（財産法）演習Ⅱ	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（家族法）演習Ⅰ		10		30	15	15	10	10	10	100
	民法（家族法）演習Ⅱ		10		30	15	15	10	10	10	100
	商法演習Ⅰ	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	商法演習Ⅱ	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	刑法演習Ⅰ		10		30	20	20		10	10	100
	刑法演習Ⅱ		10		30	20	20		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	労働法演習Ⅰ		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	労働法演習Ⅱ		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	理論経済学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	理論経済学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	財政学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	財政学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	経営学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	経営学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
環境政策論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100	
環境経済論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100	
環境経済論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100	
環境社会学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100	
環境社会学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100	
自然環境学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100	
自然環境学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(地域政策課程課程科目, 企業法務専修プログラム主専修プログラム科目)

企業法務専修プログラム ディプロマ・ポリシー

企業法務専修プログラムは、法学全体、とくに民法（財産法）、商法、労働法などに関する学修に基づき、学部・課程および他専修プログラムにおける学修で得られた知見と合わせて、企業法務の観点から地域創生・地域マネジメントの課題に取り組むことのできる人材の養成を目的とする。この目的の下、本プログラムの教育課程は、企業法務に必要な専門的知識および法学的思考様式をもって、地域産業が抱える諸問題の解決を実行ないし提言することのできる能力の修得を目標とし、以下に示す条件を満たした者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
1. 法・経済・環境に関する基礎的な知識を修得している。
 2. 地域産業が抱える現実的な法的（とくに私法に関する）課題の内容や意義、歴史的経緯についての確に認識している。
- (思考・判断)
3. 法と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解するための法学的思考様式を身につけている。
 4. 法学的思考様式を用いて現実の社会的課題に関する判断を下す力を有している。
- (技能・表現)
5. 法学全体に関する基礎的な観点および民法（財産法）、商法、労働法を中心とする専門的な観点から、地域産業が抱える課題につき、法学的思考様式を用いて政策立案を行い、それを論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。
 6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。
- (関心・意欲)
7. 地域産業が抱える課題の解決や地域創生・地域マネジメントに強い関心を持っている。
 8. 本専修プログラムで修得した専門的視点を活かし、地域産業の問題解決のために社会に参画する意欲を持っている。
- (態度)
9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
課程 共通科目	民法（総則）Ⅰ	30	20	20	20				5	5	100	
	民法（総則）Ⅱ	30	20	20	20				5	5	100	
	経済学基礎Ⅰ	60						30	5	5	100	
	経済学基礎Ⅱ	60						30	5	5	100	
	環境政策論Ⅰ	60	10					20	5	5	100	
	環境経済論Ⅰ	60						30	5	5	100	
プログラム 基礎科目	特別研究		10		30	30	20				10	100
	民法（物権）Ⅰ	25	20	15	20	10			5	5	100	
	民法（物権）Ⅱ	25	20	15	20	10			5	5	100	
	民法（債権総論）Ⅰ	20	20	20	15	10		10			5	100
	民法（債権総論）Ⅱ	15	20	20	20	10		10			5	100
	民法（債権各論）Ⅰ	20	20	20	15	10		10			5	100
	民法（債権各論）Ⅱ	15	20	20	20	10		10			5	100
	会社法Ⅰ	20	20	15	20	10		10			5	100
	会社法Ⅱ	10	20	25	20	10		10			5	100
	労働法（個別法）	25	15	20	20	10		5			5	100
	労働法（集団法）	10	15	15	20	10		5	20		5	100
	環境生態学Ⅰ		75						25			100
	自然環境学Ⅰ		75						25			100
	環境統計学Ⅰ	15	20	10	15	15	10	5	5	5	5	100
	憲法（人権）Ⅰ	30	20	20	20						10	100
	憲法（人権）Ⅱ	10	30	30	20						10	100
	民法（家族法）Ⅰ	15	25	15	25				10		10	100
	民法（家族法）Ⅱ	15	20	25	20				10		10	100
	刑法総論Ⅰ	10	30	10	30				10		10	100
	刑法総論Ⅱ	10	30	10	30				10		10	100
	刑法各論Ⅰ	10	30	10	30				10		10	100
	刑法各論Ⅱ	10	30	10	30				10		10	100
	商法Ⅰ	10	25	20	20	10		10			5	100
	商法Ⅱ	10	15	15	20	10		5	20		5	100
	雇用管理法	10	30	30	10				10		10	100
	基礎法Ⅰ	30	10	30		20					10	100
	基礎法Ⅱ	30	10	30		20					10	100
	国際法Ⅰ	30	25	20	15						10	100
	国際法Ⅱ	30	25	20	15						10	100
	理論経済学Ⅰ	70						25			5	100
	理論経済学Ⅱ	70						25			5	100
	政治経済学Ⅰ	70						25			5	100
	政治経済学Ⅱ	70						25			5	100
会計学Ⅰ	70						25			5	100	
会計学Ⅱ	70						25			5	100	
経営学総論Ⅰ	70						25			5	100	
経営学総論Ⅱ	70						25			5	100	
金融論	70						25			5	100	
環境経済学Ⅱ	70						25			5	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム展開科目	地域政策実践演習A					20	20	20	20	20	100
	地域政策実践演習B					20	20	20	20	20	100
	民法（相続法）	5	10	25	25	10			15	10	100
	民事訴訟法A	5	5	30	25	25			5	5	100
	民事訴訟法B	5	5	30	25	25			5	5	100
	金融法	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	知的財産法	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講A	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講B	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講C	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講D	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講E	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講F	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	企業論	70						25		5	100
	労働経済論	70						25		5	100
	環境経済論特講	70						25		5	100
	政治学演習Ⅰ		10		20	20	20	10	10	10	100
	政治学演習Ⅱ		10		20	20	20	10	10	10	100
	憲法演習Ⅰ		20	30	20	10	10			10	100
	憲法演習Ⅱ		20	30	20	10	10			10	100
	民法（財産法）演習Ⅰ	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（財産法）演習Ⅱ	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（家族法）演習Ⅰ		10		30	15	15	10	10	10	100
	民法（家族法）演習Ⅱ		10		30	15	15	10	10	10	100
	商法演習Ⅰ	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	商法演習Ⅱ	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	刑法演習Ⅰ		10		30	20	20		10	10	100
	刑法演習Ⅱ		10		30	20	20		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	労働法演習Ⅰ		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	労働法演習Ⅱ		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	理論経済学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	理論経済学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	財政学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	財政学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	経営学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	経営学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	環境経済論演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	環境経済論演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	環境社会学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	環境社会学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	自然環境学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	自然環境学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100
	環境生態学演習Ⅰ	15					30	20	20	15	100
	環境生態学演習Ⅱ	15					30	20	20	15	100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(地域政策課程課程科目, 地域社会経済専修プログラム主専修プログラム科目)

地域社会経済専修プログラム ディプロマ・ポリシー

地域社会経済専修プログラムでは、経済・法・環境分野の総合的学修を基礎に、理論経済学・財政学・農業経済論といった経済学の専門的学修を通じて、地域の経済、産業、行政などの政策課題を学修することによって、地域経済の創生・再生を担うことができる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 経済・法・環境に関する基礎的な知識を幅広く身につけている。
2. 地域経済のしくみを総合的に理解するための専門的な知識を修得している。

(思考・判断)

3. 経済と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解する経済学的素養を身につけている。
4. 経済学をはじめとした専門的知識を活用し、地域経済のしくみとその課題を総合的に思考することができる。

(技能・表現)

5. 地域経済の現状や課題を関連資料・データに基づいて理論的・実証的に分析・評価し、それらに基づく政策的判断ができる。
6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。

(関心・意欲)

7. 地域経済が抱えるさまざまな諸問題や経済現象に強い関心を持っている。
8. 経済学をはじめとする専門的視点を活かして、地域経済の課題に主体的・実践的に取り組む意欲を持っている。

(態度)

9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
課程 共通 科目	民法(総則) I	70	10		10						10	100
	民法(総則) II	70	10		10						10	100
	経済学基礎 I		50	20				10	10		10	100
	経済学基礎 II		50	20				10	10		10	100
	環境政策論 I	60	10		10	10					10	100
	環境経済論 I-A	60	10		10	10					10	100
	特別研究				10	30	20	10	20		10	100
プログラム 基礎 科目	理論経済学 I	10	30	20	10	10		10			10	100
	理論経済学 II	10	30	20	10	10		10			10	100
	財政学 I	10	30	20	10	10		10	10			100
	財政学 II	10	30	20	10	10		10	10			100
	国際経済論 A	10	30	20	10	10		10	10			100
	国際経済論 B	10	30	20	10	10		10	10			100
	農業経済論 I	10	30	20	10	10		10			10	100
	農業経済論 II	10	30	20	10	10		10			10	100
	ミクロ経済学	10	40	20	10	10		10				100
	金融論	10	40	20	10	10		10				100
	経営学総論 I	10	30	20	10	10		10			10	100
	経営学総論 II	10	30	20	10	10		10			10	100
	会計学 I	10	40	20	10	10		10				100
	会計学 II	10	40	20	10	10		10				100
	経済外書講読	10	20	20	10	10	20	10				100
	憲法(統治機構) A	70	10		10						10	100
	憲法(統治機構) B	70	10		10						10	100
	行政学	80	10		10							100
	行政法(作用法総論) I	80	10		10							100
	行政法(作用法総論) II	80	10		10							100
	環境政策論 II	70	10		10						10	100
	政治学(政治理論)	70	10		10						10	100
	環境経済論 B	70	10		10						10	100
	地域経済調査演習		10		10	20	30	10	10		10	100
	地域経済実践演習		10		10	20	30	10	10		10	100
	環境統計学 I	15	20	10	15	15	10	5	5		5	100
	環境生態学 A	70	10		10						10	100
自然環境学 A	70	10		10						10	100	
専門 教育 科目	応用マクロ経済学		10	10	10	30	10	20	10			100
	日本経済史	10	10	10	10	30		20	10			100
	人的資源管理論	10	10	10	10	30		20	10			100
	経済思想	10	10	10	10	30		20	10			100
	企業論	10	10	10	10	30		20	10			100
	労働経済論	10	10	10	10	30		20	10			100
	日本経済論	10	10	10	10	30		20	10			100
	国際開発と環境・貧困	80			10					10		100
	経済学特講	10		10	10	30		20	10			100
	理論経済学演習 I		10		10	30	20	10	10	10		100
	理論経済学演習 II		10		10	30	20	10	10	10		100
	政治経済学演習 I		10		10	30	20	10	10	10		100
	政治経済学演習 II		10		10	30	20	10	10	10		100
	財政学演習 I		10		10	30	20	10	10	10		100
	財政学演習 II		10		10	30	20	10	10	10		100
	農業経済論演習 I		10		10	30	20	10	10	10		100

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
プログラム 展開科目	農業経済論演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	経営学演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	経営学演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	政治学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	政治学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	憲法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	憲法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	民法(財産法)演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	民法(財産法)演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	民法(家族法)演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	民法(家族法)演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	商法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	商法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	刑法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	刑法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	労働法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	労働法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	環境政策論演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	環境政策論演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	環境経済論演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	環境経済論演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	環境社会学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	環境社会学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	自然環境学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
自然環境学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100	
環境生態学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100	
環境生態学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (地域政策課程課程科目, 地域社会連携専修プログラム主専修プログラム科目)

地域社会連携専修プログラム ディプロマ・ポリシー

地域社会連携専修プログラムでは、経済・法・環境分野の総合的学修を基礎に、政治経済学・経営学総論・農業経済論など経済学ならびに経営学の専門的学修を通じて、地域の現場における企業・産業、労働、生活・福祉をめぐる諸問題を学ぶことによって、地域が抱える諸課題を総合的な観点から解決できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
1. 経済・法・環境に関する基礎的な知識を幅広く身につけている。
 2. 地域産業のしくみを総合的に理解するための専門的な知識を修得している。
- (思考・判断)
3. 経済と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解する経済学的素養を身につけている。
 4. 経済学をはじめとした専門的知識を活用し、地域産業のしくみとその課題を総合的に思考することができる。
- (技能・表現)
5. 地域社会や産業が抱える諸課題を関連資料・データに基づいて理論的・実証的に分析・評価し、それらに基づく政策的判断ができる。
 6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。
- (関心・意欲)
7. 地域社会や産業が抱えるさまざまな諸問題や経済現象に強い関心を持っている。
 8. 経済学をはじめとする専門的視点を活かして、地域社会や産業の課題に主体的・実践的に取り組む意欲を持っている。
- (態度)
9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
課程 共通 科目	民法(総則)Ⅰ	70	10		10					10	100	
	民法(総則)Ⅱ	70	10		10					10	100	
	経済学基礎Ⅰ		50	20				10	10	10	100	
	経済学基礎Ⅱ		50	20				10	10	10	100	
	環境政策論Ⅰ	60	10		10	10				10	100	
	環境経済論A	60	10		10	10				10	100	
	特別研究				10	30	20	10	20	10	100	
	経営学総論Ⅰ	10	30	20	10	10		10		10	100	
	経営学総論Ⅱ	10	30	20	10	10		10		10	100	
	会計学Ⅰ	10	40	20	10	10		10			100	
	会計学Ⅱ	10	40	20	10	10		10			100	
	社会保障論	10	30	20	10	10		10	10		100	
	政治経済学Ⅰ	10	30	20	10	10		10		10	100	
	政治経済学Ⅱ	10	30	20	10	10		10		10	100	
	プログラム 基礎 科目	環境経済論B	10	40	20	10	10		10			100
農業経済論Ⅰ		10	30	20	10	10		10		10	100	
農業経済論Ⅱ		10	30	20	10	10		10		10	100	
財政学Ⅰ		10	30	20	10	10		10	10		100	
財政学Ⅱ		10	30	20	10	10		10	10		100	
国際経済論A		10	30	20	10	10		10	10		100	
国際経済論B		10	30	20	10	10		10	10		100	
行政学		50	10		10				10	20	100	
会社法A		70	10		10				10		100	
会社法B		70	10		10				10		100	
労働法(個別法)		50	10		10				10	20	100	
労働法(集団法)		50	10		10				10	20	100	
社会保障法		50	10		10				10	20	100	
地方自治法		50	10		10				10	20	100	
環境政策論Ⅱ		70	10		10					10	100	
社会学概論		70	10		10				10		100	
環境社会学Ⅰ		70	10		10				10		100	
環境社会学Ⅱ		70	10		10				10		100	
地域経済調査演習			10		10	20	30	10	10	10	100	
地域環境マネジメント実践演習			10		10	20	30	10	10	10	100	
環境統計学Ⅰ		15	20	10	15	15	10	5	5	5	100	
環境生態学A		50	10		10				10	20	100	
自然環境学A		50	10		10				10	20	100	
専門 教育 科目		地方財政論	10	10	10	10	30		20	10		100
		協同組合論	10	10	10	10	20		20	10	10	100
		マーケティング論	10	10	10	10	30		20	10		100
		企業論	10	10	10	10	30		20	10		100
	日本経済論	10	10	10	10	30		20	10		100	
	経済学特講	10	10	10	10	30		20	10		100	
	国際法A	80			10				10		100	
	国際法B	80			10				10		100	
	国際政治学	80			10				10		100	
	家族社会学	80			10				10		100	
	理論経済学演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100	
	理論経済学演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100	
	政治経済学演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
プログラム 展開科目	政治経済学演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	財政学演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	財政学演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	農業経済論演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	農業経済論演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	経営学演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	経営学演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	環境政策論演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	環境政策論演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	環境経済論演習Ⅰ		10		10	30	20	10	10	10	100
	環境経済論演習Ⅱ		10		10	30	20	10	10	10	100
	環境社会学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	環境社会学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	自然環境学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	自然環境学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	環境生態学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	環境生態学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	政治学演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	政治学演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	憲法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	憲法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	民法（財産法）演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	民法（財産法）演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	民法（家族法）演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	民法（家族法）演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	商法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	商法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	刑法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	刑法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100
	労働法演習Ⅰ	30			10	10	30		10	10	100
	労働法演習Ⅱ	30			10	10	30		10	10	100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(地域政策課程課程科目、環境共生専修プログラム主専修プログラム科目)

環境共生専修プログラム ディプロマ・ポリシー

環境共生専修プログラムでは、環境学・法学・経済学の総合的学修を基礎に、環境学の専門的学修を環境政策・環境マネジメントの実践に活かし、持続可能な共生社会の構築に貢献できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 環境・法・経済に関する基礎的な知識を幅広く身につけている。
2. 文理融合に基づく環境学諸分野の研究手法と専門的な知識を修得している。

(思考・判断)

3. 環境と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解する能力を身につけている。
4. 環境学を始めとした専門的知識を活用し、環境問題の解決、「持続可能な共生社会」構築に向けた具体的な方策を総合的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

5. 地域社会とその環境に関する調査・分析ができ、そこに潜む問題点やその解決法について、自らの見解・提言を論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。
6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。

(関心・意欲)

7. 地球規模から身近な地域まで、多岐にわたる環境や環境問題に強い関心を持っている。
8. 環境学をはじめとする専門的視点を活かし、環境や地域の問題解決のために主体的・実践的に取り組む意欲を持っている。

(態度)

9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
課程 共通 科目	民法(総則) I	30	20	20	10				10	10	100	
	民法(総則) II	30	20	20	10				10	10	100	
	経済学基礎 I	30	25	20	15					10	100	
	経済学基礎 II	30	25	20	15					10	100	
	環境政策論 I	35	10	10	10	10	10	10	5		100	
	環境経済論 A	25	20	20	10	5		10	5	5	100	
	特別研究		10		20	30	15	5	5	15	100	
	環境政策論 II	5	10	20	10	5	10	20	15	5	100	
	環境経済論 B	15	20	10	10	5	10	10	15	5	100	
	環境社会学 I	10	30	20	10	10		15	5		100	
プログラム 基礎 科目	環境社会学 II		25	20	10	10		20	10	5	100	
	環境生態学 A		20	20	15			15	15	15	100	
	環境生態学 B	5	20	20	10	10	5	10	10	10	100	
	自然環境学 A		20	20	15			15	15	15	100	
	自然環境学 B	5	20	20	10	10	5	10	10	10	100	
	環境統計学 I	15	20	10	15	15	10	5	5	5	100	
	環境統計学 II	10	20	10	10	15	10	10	10	5	100	
	憲法(統治機構) A	30	25	20	15					10	100	
	憲法(統治機構) B	30	25	20	15					10	100	
	地方自治法	30	25	20	15					10	100	
	政治学(政治過程)	30	20	20	10				10	10	100	
	政治学(政治理論)	30	20	20	10				10	10	100	
	行政学	30	25	20	15					10	100	
	理論経済学 I	30	20	25	15					10	100	
	理論経済学 II	30	25	25	10					10	100	
	経営学総論 I	30	25	20	15					10	100	
	経営学総論 II	30	25	20	15					10	100	
	農業経済論 I	25	25	20	10			10		10	100	
	農業経済論 II	25	25	20	10			10		10	100	
	財政学 I	30	25	20	15					10	100	
	財政学 II	30	25	20	15					10	100	
	ミクロ経済学	30	25	20	15					10	100	
	国際開発と環境・貧困	5	15	15	10	15		30	5	5	100	
	環境科学演習		20		15	15	15	15	15	5	100	
	環境科学実験				25	35		20		20	100	
	環境社会調査実習		10		15	15	15	15	15	15	100	
	環境社会調査演習		15		20	20	15	5	5	20	100	
	地域環境マネジメント実践演習				15	20	15	15	20	15	100	
	専門 教育 科目	環境経済論特講	20	25	20	10	5		10	5	5	100
		環境社会学特講		20		10	15	10	15	20	10	100
環境思想			30	15	10	10	5	10	10	10	100	
環境倫理学			20	20	10	10	10	10	10	10	100	
国際法 A		30	25	20	15					10	100	
国際法 B		30	25	20	15					10	100	
企業論		30	25	20	15					10	100	
地方財政論		20	20	10	10	10		10	10	10	100	
環境学特講 A		20	20	15	10	5	5	10	10	5	100	
環境学特講 B		20	20	15	10	5	5	10	10	5	100	
環境学特講 C		20	20	15	10	5	5	10	10	5	100	
環境政策論演習 I			15	5	15	10	15	20	5	15	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
プログラム 展開 科目	環境政策論演習Ⅱ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境経済論演習Ⅰ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境経済論演習Ⅱ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境社会学演習Ⅰ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境社会学演習Ⅱ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	自然環境学演習Ⅰ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	自然環境学演習Ⅱ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境生態学演習Ⅰ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境生態学演習Ⅱ		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	政治学演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	政治学演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	憲法演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	憲法演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法（財産法）演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法（財産法）演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法（家族法）演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法（家族法）演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	商法演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	商法演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑法演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑法演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	労働法演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	労働法演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	理論経済学演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	理論経済学演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	政治経済学演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	政治経済学演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	財政学演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	財政学演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
	農業経済論演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100
	農業経済論演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100
経営学演習Ⅰ		10	10	30	10	15		10	15	100	
経営学演習Ⅱ		10	10	30	10	15		10	15	100	